

講座	経済理論・統計、比較経済、政策科学、経営学、 会計学、組織経済学、地域公共政策コース
専門科目	マクロ経済学

以下の2問の両方に解答しなさい。なお、問1は解答用紙の第1ページと第2ページに解答し、問2は解答用紙の第3ページと第4ページに解答しなさい。

問1 ある国のマクロ経済が以下のように記述されている。

消費関数 $C(Y) = cY$, $0 < c < 1$,

投資関数 $I(r) = B - ar$, $B > 0, a > 0$,

政府支出 G ,

実質貨幣需要関数 $L(Y, r) = kY - br$, $k > 0, b > 0$,

名目貨幣供給 M ,

物価水準 $P=1$.

ここで、 Y は国民所得、 r は利子率である。このとき以下の問に答えなさい。ただし、上で与えられていない変数は考慮しなくてよい。

- (1) 財市場の均衡条件を求めなさい
- (2) 貨幣市場の均衡条件を求めなさい。
- (3) 財市場および貨幣市場が均衡しているときの消費水準と投資水準をそれぞれ求めなさい。
- (4) 名目貨幣供給 M を1単位増加させたとき、利子率が何単位変化するか。
- (5) 「利子率を一定に保ちながら、所得を2倍にする」という政策を実行するために、政府支出 G と名目貨幣供給 M はそれぞれいくらに設定すればよいか。

問2 ある国の国民所得が消費、投資、輸出、輸入からなり、かつ貿易収支が均衡しているものとする。いま、貿易収支を均衡させながら所得を増大させるには、輸出の増加と投資の増加はどのような比率でなければならないか。なお、限界消費性向は0.8、限界輸入性向は0.1とする。

- (1) 国民所得均衡式、消費関数および輸入関数を示しなさい。
- (2) 貿易収支の均衡条件式を示しなさい。
- (3) (1)および(2)を踏まえた上で、答を導出するまでの過程を詳述しながら解答しなさい。

以上